

103-252

問題文

処方された薬物のうち、サイクリックGMP(cGMP)依存性プロテインキナーゼを活性化して血管拡張作用を示すのはどれか。2つ選べ。

1. リシノプリル
2. アスピリン
3. ジルチアゼム
4. ニコランジル
5. 硝酸イソソルビド

解答

問252 : 1, 4問253 : 4, 5

解説

問252

処方1について、リシノプリルはACE阻害剤 降圧剤、アスピリン腸溶錠は血栓予防目的の薬、ボノプラザン（タケキャブ）はPPI ※ただし K + 競合型というメカニズム。ジルチアゼムは、Ca拮抗薬。

処方2～4、ロスバスタチンはHMG-CoA還元酵素阻害薬。ニコランジル、硝酸イソソルビドは共に硝酸薬。狭心症治療中という情報と符号する処方といえます。後は低用量アスピリン投与時における胃潰瘍等の再発抑制のためのタケキャブだろうと考えられます。

問252、選択肢1は、正しい記述です。ACE阻害薬の副作用についての指導として適切であると考えられます。

選択肢2ですが

心臓の薬だからといって心臓付近に貼る必要はありません。かぶれないように、毎日貼る場所を変えるようおすすめします。よって、選択肢2は誤りです。

選択肢3ですが

抜歯の際中止する必要はありません。よって、選択肢3は誤りです。

選択肢4は、正しい記述です。

血管拡張作用による副作用として、頭痛、立ちくらみがあります。

以上より

問252の正解は1,4です。

問253

硝酸薬を選べという問であると解釈できます。硝酸薬を服用すると体内でNO（一酸化窒素）が遊離されます。NOは、血管平滑筋のグアニル酸シクラーゼを活性化します。その結果GTPからのcGMP生成が促進されます。そして、cGMP依存性プロテインキナーゼが活性化されることにより血管拡張が引き起こされます。

従って、問253の正解は4,5です。